

# TPP 日本参加にカナダ同意せず

4月19日 23時54分



TPP＝環太平洋パートナーシップ協定を担当する甘利経済再生担当大臣は、19日、インドネシアを訪れ、日本のTPP交渉参加に対して同意を得ていない参加国の関係閣僚と相次いで会談しましたが、カナダからは同意を得られず、政府は引き続き調整を続けることにしています。

TPPを担当する甘利経済再生担当大臣は、19日、インドネシアのスラバヤを訪れ、現地でTPP参加国のうち、まだ日本の交渉参加への同意が得られていないオーストラリアやカナダの関係閣僚などと相次いで会談しました。

一連の会談のあと、甘利大臣は現地で記者会見し「まだカナダだけが残っている。ほかの国からは参加支持表明をいただいた」と述べ、交渉参加11か国のうち、10か国からは同意が得られたものの、カナダの同意は得られていないことを明らかにしました。

そのうえで、甘利大臣は「カナダの閣僚に強く要請したが、最終調整するという話だった。間合いは詰まっていると感じている」と述べました。

一方、TPP交渉に参加している11か国は、19日夜、インドネシアで閣僚級の会合を開き、日本の交渉参加などについて議論したものの結論は出ず、20日以降も協議を続けることになりました。

日本政府としては、7月からの交渉参加を目指し、カナダからの同意を得るために詰め調整を急ぐとともに、20日以降の交渉参加国の協議でも参加が認められるよう関係国への働きかけを続けることにしています。